

学級活動 ロイロノートを使って

H25 10月 藤城小学校 1年

1. 教科・単元

学級活動・ぜんきをふりかえろう



タッチするボタンのイラストを提示して、活動の順序を示しました。

2人組になって写真を撮り合い、自分の写真のカードに「前期にがんばったこと」を声でふき込みました。

2. 学習の流れ

ロイロノートを使って、児童それぞれの「前期にがんばったこと」をふき込んだ動画づくりを行った。

児童の活動は

- ①2人組で写真を撮り合い、「写真カードを」作る。
- ②自分の「写真カード」を選択し、「前期にがんばったこと」を録音する。
(その時に、録音時間を5秒から10秒に増やす作業を行う。)
- ③2人分のカードをつないで視聴してみる。

という流れで行った。

児童が作成した動画は、授業が終わった後に担任が「トンネル」機能を使って全員分をつなぎ、後日視聴してみんな前期のふり返りをした。

3. 実践をした感想

1年生の児童がiPadに慣れる意味も込めて今回の活動を設定した。

ロイロノートの操作はやはり、低学年の児童にも分かりやすいようで、黒板に必要なボタンを掲示しながら説明するとすぐに操作を覚えることができた。難しく感じる部分がないため、どの児童も積極的に楽しんで活動に取り組むことができた。

アプリ操作以外の指導では、

- ・両手で持って丁寧に扱うこと
- ・きれいな手で触れること
- ・お友達の写真を撮るとき（撮った時）は必ず、許可をとること。
- ・周りの人が録音をするときは、じゃまをしないように静かにすること。

というような、活動の基本となることも伝えた。

iPadを使って作品を作る楽しさが理解でき、次の活動への意欲をもたせることができたように思う。